



橋場清廣 議員

Q 市町村合併をどう考えるか

A 自立するまちづくりを実行

議員 市町村合併新法の期限内である22年3月は、町長の任期内であるが合併問題についてどのような認識しているか。

また、公約としている自立のための諸改革とは何か

町長 先般の町長選挙で公約として「自立するまちづくり」を表明した。この基本姿勢は、町民の方々からおおむね受け入れられたものと肌身で感じた。

本町は、小規模自治体でありながら、「ミルク」「ワイン」「クリーンエネルギー」をキーワードに、町民と一体となつてまちづくりに取り組んで成果を上げてまいりました。

こうした「葛巻町」の魅力を持し、夢のあるまちづくりをさらに発展させていく上で「自立志向のまちづくり」は欠かせないものである。

自立に当たっては、「持続可能な行財政基盤を構築」することが最

も重要であり引き続き第4次行革大綱に基づいて改革を進める決意である。

Q 中心商店街の活性化対策は

議員 中心商店街の地元購買率が38.5%と依然として低迷している。活性化のための振興策はないのか。

A 楽しいイベントを定期的に開催

町長 これまでの活動や商工会を中心とした「まちなか活性化協議会」などと連携を深め、町の中心部で、人が集まるような楽しいイベント等を定期的に開催することや機会を捉え町外からの来訪者を誘引することで中心市街地の活性化を図りたい。

Q 新町長が目指すまちづくりは？

議員 鈴木町政の特色は何か。目指すまちづくりは。

A 皆が誇れる夢のある山村モデル

町長 みなさんの声を結集し、夢を実現する町政を行います。みなさんが住み続けたいと思える町、誇りを持てる町の山村モデルを作つてまいります。

町の発展は産業の振興にあると確信しています。
町民が安心安全に暮らせる情報基盤整備を推進します。
環境問題へ取り組み、新エネルギーの推進に努めます。

その他

◆ 公用車の事故に損害賠償を定めました。2件 約18万円
町職員は車の運転に対して、細心の注意を払うこと！

臨時会 8月23日

◆ 西部簡易水道浄水設備整備工事の請負契約
扶桑建設工業株式会社盛岡営業所と8358万円で契約しました。
工期は20年3月10日まで

◆ 西部簡易水道電気設備整備工事の請負契約
株式会社富士電業社と5670万円で契約しました。
工期は20年3月10日まで

感謝決議

2期で勇退する中村哲雄町長の功績をたたえて感謝決議を行いました。(賛成全員)
内容は14ページに掲載しています。

9月定例会で決まったこと

18年度決算認定

- ◆ 一般会計
 - ◆ 国民健康保険事業勘定特別会計
 - ◆ 簡易水道事業特別会計
 - ◆ 老人保健特別会計
 - ◆ 農業集落排水事業特別会計
 - ◆ 国民健康保険病院事業会計
- 決算額や委員会の質疑は、3～5ページに掲載しています。

条例

- ◆ 平成20年4月1日に五日市小学校と馬淵小学校を統合し五日市小学校とします。
- ◆ 行政財産の無償・減額貸付ができるように要件を定めました。
- ◆ 行政手続きの一部について電子申請が出来るよう要件を定めました。

19年度補正予算

◆ 町が設置し貸付を行う移動通信用鉄塔施設の分担金条例を定めました。

◆ 一般会計

歳入では地方交付税を約1億3千万円増額し、歳出では基金積立等(町の貯金)約1億2千万円行うなど、総額約2億円を増額しました。

※増額した主な事業費

- ① 乱吉沢災害復旧工事費 約3200万円
 - ② 町道根地戸線改良工事費 約1400万円
 - ③ 後期高齢者医療制度システム開発業務費約1200万円
 - ④ 公有林間伐整備事業費 約1200万円
 - ⑤ 次世代エネルギーパーク構想調査事業費約700万円
 - ◆ 国民健康保険事業勘定特別会計
 - ◆ 簡易水道事業特別会計
 - ◆ 老人保健特別会計
 - ◆ 農業集落排水事業特別会計
- 右の4つの特別会計は前年度の繰越金を計上しました。

人事案件

よろしくお祈りします



副町長 新任

氏名 觸 澤 義 美
住所 田子
年齢 58歳
経歴 昭和43年 県立沼宮内高等学校卒業
平成19年4月 葛巻町役場総務企画課長



教育委員 再任

氏名 千 葉 洋 一
住所 茶屋場
年齢 69歳
経歴 昭和36年 日本獣医畜産大学獣医学部獣医学科卒業
平成11年10月～ 葛巻町教育委員会委員